

2019年3月期 第2四半期 決算説明会



株式会社エイジス
(JASDAQ 4659)

2018年11月1日



Your Partner in Retail Solutions

1. グループ概要
2. 2019.03期 第2四半期業績ハイライト
3. 2019.03期 通期業績見通し
4. FY 17~19 中期経営計画進捗

1. グループ概要
2. 2019.03期 第2四半期業績ハイライト
3. 2019.03期 通期業績見通し
4. FY 17~19 中期経営計画進捗

AJIS GROUP 40th フェスティバル



多くのお客様・取引先様にご参加いただき、
当社の技術や社会貢献活動などについてご紹介しました



AJIS GROUP 40th フェスティバル (イメージ動画)



**エイジスグループは、プロフェッショナルとして
お客様に最高のサービスを提供することにより、
チェーンストアの発展と豊かな社会の実現に貢献します**

グループ概要（展開地域）



✓ 『アジアのリテイルサポートサービスグループ』としてアジア各国で事業展開

- (1978) エイジス
- (2001) エイジスマーチャンダイジングサービス※
- (2007) エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング※
- (2007) エイジスシステム開発
- (2010) エイジスコポレートサービス
- (2016) エイジスリテイルサポート研究所
- (2017) ロウブ※



()内は設立年
※は連結子会社
<2018年9月末現在>

- (1982)エイジス九州
- (1984)エイジス北海道
- (1992)エイジス四国
- (1995)ニップス
- (2005)AMS四国

- (2003)韓国※
- (2004)大連
- (2009)上海※
- (2009)台湾
- (2009)マレーシア※
- (2011)北京※
- (2011)広州※
- (2011)香港※
- (2011)タイ※
- (2016)フィリピン
- (2016)ベトナム※

グループ概要 (グループ各社)



✓ 国内外23社で構成し、アジア各国のチェーンストアにサービスを提供

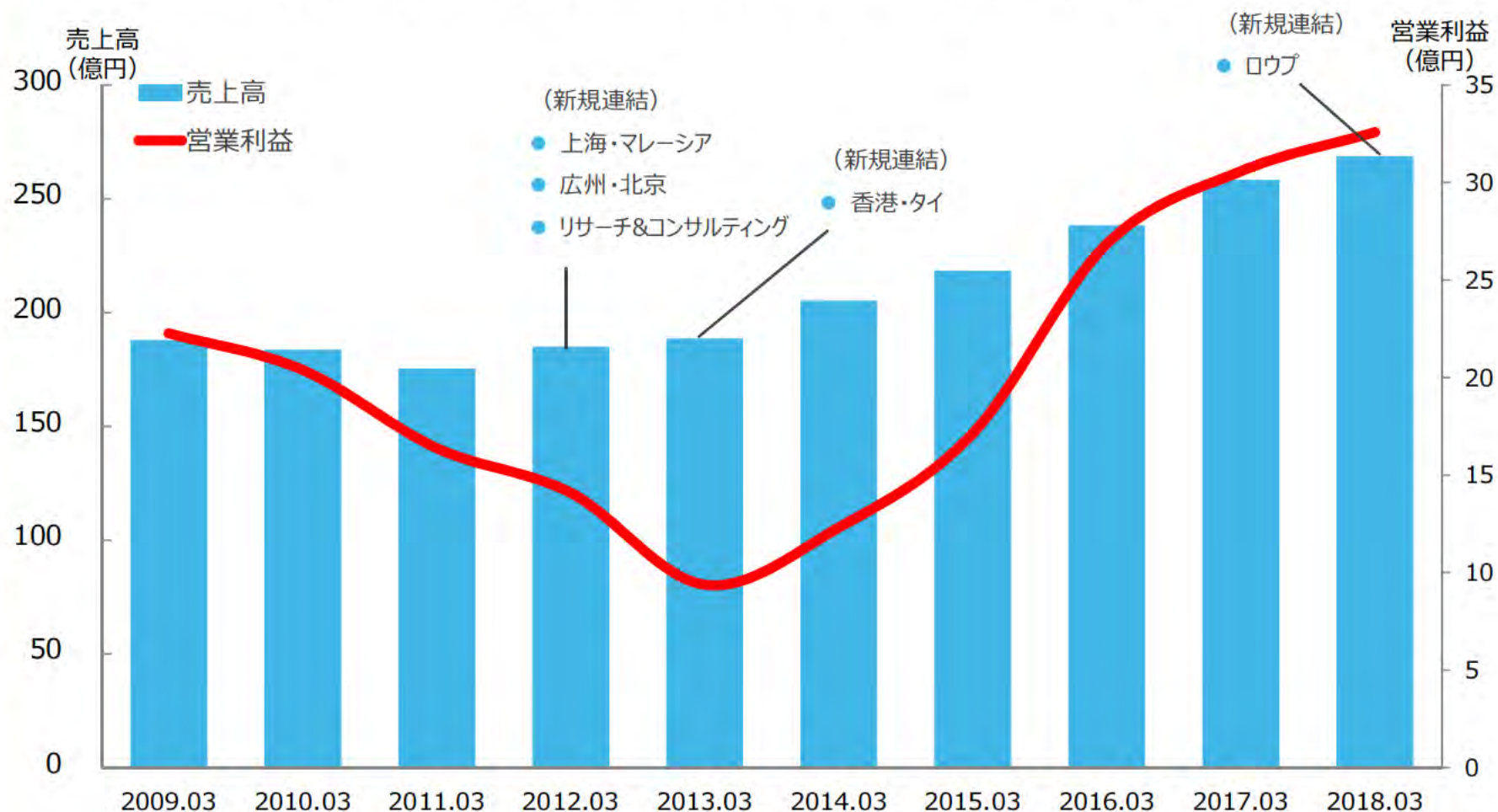
	国内棚卸サービス	リテールサポートサービス	海外棚卸サービス
連結 子会社 (12社)	エイジス (当社)	<ul style="list-style-type: none">マーチャンダイジングサービスリサーチ&コンサルティングロウプ	<ul style="list-style-type: none">韓国上海北京広州香港タイマレーシアベトナム
FC (7社)	<ul style="list-style-type: none">九州北海道四国	<ul style="list-style-type: none">ニップスマーチャンダイジング サービス四国	<ul style="list-style-type: none">台湾フィリピン
非連結 機能会社 (4社)	<ul style="list-style-type: none">大連	<ul style="list-style-type: none">システム開発コーポレートサービス	<ul style="list-style-type: none">リテールサポート研究所

※ 社名の「エイジス」は省略

連結売上高・利益推移（業績10年トレンド）



✓ 5期連続で増収増益、過去最高の売上・営業利益を更新中



1. グループ概要
2. 2019.03期 第2四半期業績ハイライト
3. 2019.03期 通期業績見通し
4. FY 17~19 中期経営計画進捗

1. 売上計画未達成も、増収増益は確保
2. 国内棚卸サービスは生産性の大幅伸長により増益
3. リテイルサポートは増収・減益

連結業績サマリー



✓ 売上が計画に未達も、増収増益を継続

(百万円)

	2017.03期 第2四半期	2018.03期 第2四半期	2019.03期 第2四半期	前期比	計画	計画比
売上高	12,577	12,919	13,295	102.9%	13,910	95.6%
売上総利益	3,792 (30.2%)	3,548 (27.5%)	4,050 (30.5%)	114.2%	4,040 (29.0%)	100.3%
販売管理費	2,292 (18.2%)	2,057 (15.9%)	2,276 (17.1%)	110.6%	2,284 (16.4%)	99.7%
営業利益	1,499 (11.9%)	1,490 (11.5%)	1,774 (13.3%)	119.1%	1,756 (12.6%)	101.1%
経常利益	1,504 (12.0%)	1,506 (11.7%)	1,795 (13.5%)	119.2%	1,765 (12.7%)	101.7%
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,031 (8.2%)	989 (7.7%)	1,203 (9.0%)	121.7%	1,190 (8.6%)	101.2%

セグメント別業績サマリー



- ✓ 全セグメントで増収も、計画は未達成
- ✓ 国内棚卸サービスの好調により、営業利益は大幅伸長

(百万円)

	2017.03期 第2四半期	2018.03期 第2四半期	2019.03期 第2四半期	前期比	計画	計画比
売上高	12,577	12,919	13,295	102.9%	13,910	95.6%
└─ 国内棚卸サービス	8,864	8,463	8,481	100.2%	8,800	96.4%
└─ リテイルサポートサービス	2,941	3,458	3,726	107.7%	4,060	91.8%
└─ 海外棚卸サービス	980	1,109	1,185	106.8%	1,200	98.8%
消去	△210	△111	△97	-	△150	-
営業利益	1,499	1,490	1,774	119.1%	1,756	101.1%
└─ 国内棚卸サービス	1,193	1,073	1,452	135.3%	-	-
└─ リテイルサポートサービス	209	310	245	78.8%	-	-
└─ 海外棚卸サービス	91	93	62	66.9%	-	-
消去	5	12	14	-	-	-

セグメント別業績（国内棚卸サービス）



✓ 生産性の向上により大幅増益

(百万円)

	2017.03期 第2四半期	2018.03期 第2四半期	2019.03期 第2四半期	前期比	対前期増減額
売上高	8,864	8,463	8,481	100.2%	18
売上総利益 (売上比)	2,584 (29.2%)	2,569 (30.4%)	3,006 (35.5%)	117.0%	438
販売管理費 (売上比)	1,391 (15.7%)	1,495 (17.7%)	1,554 (18.3%)	103.9%	59
営業利益 (売上比)	1,193 (13.5%)	1,073 (12.7%)	1,452 (17.1%)	135.3%	379

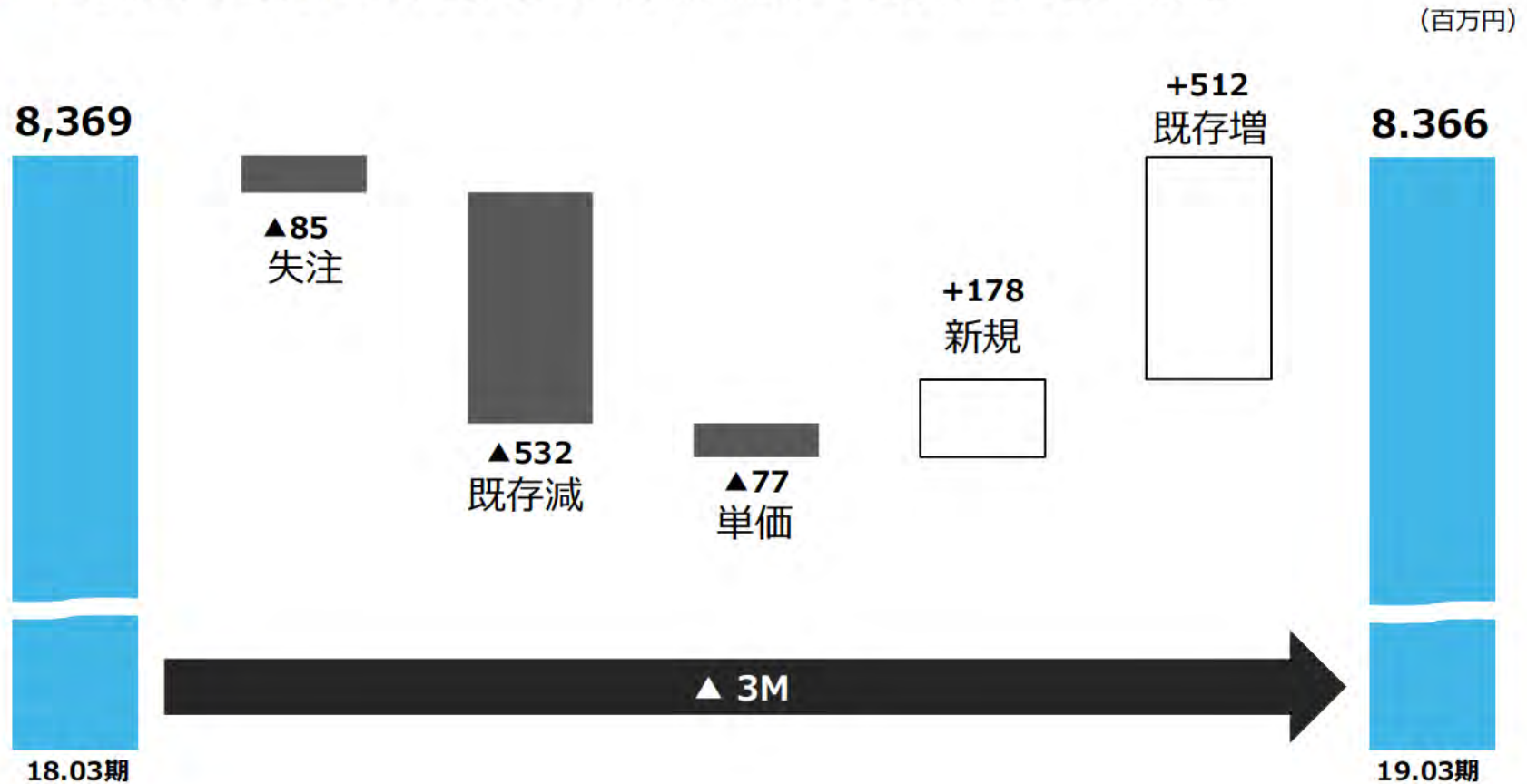
※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

- 生産性の向上により原価を圧縮（売上総利益率の向上）
- 業務の本部集約、新端末開発のための投資等により販売管理費は増加
- 原価圧縮分が販売管理費の増加分を吸収し、利益率が大幅改善

国内棚卸サービス売上増減



- ✓ + 要因：既存取引先受注店舗増・受託範囲拡大など
- ✓ ▲ 要因：取引条件変更による受注減、年間実施回数減など

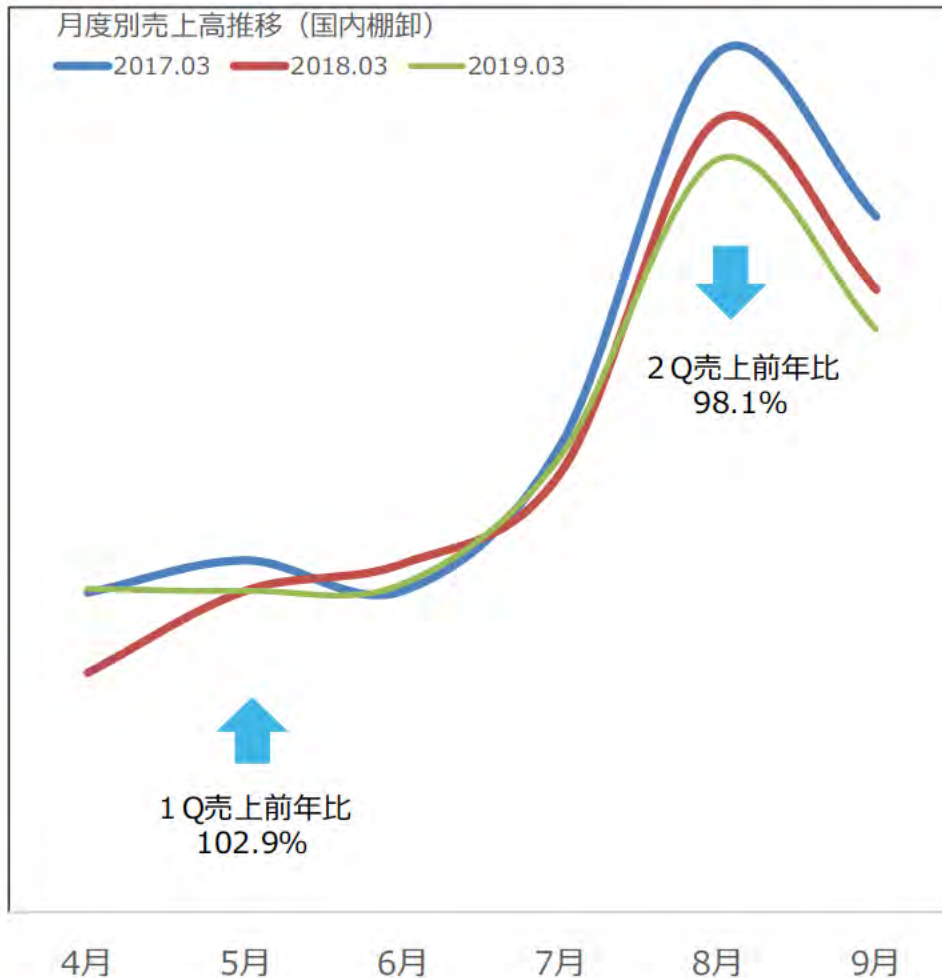


※ロイヤリティ除く売上

国内棚卸サービスにおける繁忙格差



✓ 閑散期の底上げとトップピークの抑制により、繁忙格差の是正は順調に推移



年度	繁忙差
2017.03	1.44倍
2018.03	1.42倍
2019.03	1.35倍

※繁忙差 1Qと2Qの売上高比較

繁忙格差の是正要因

■ 閑散期の底上げ

- ・循環：年間を通じ一定サイクルで全店舗を実施
- ・分散：実施期間の拡大

■ トップピークの抑制

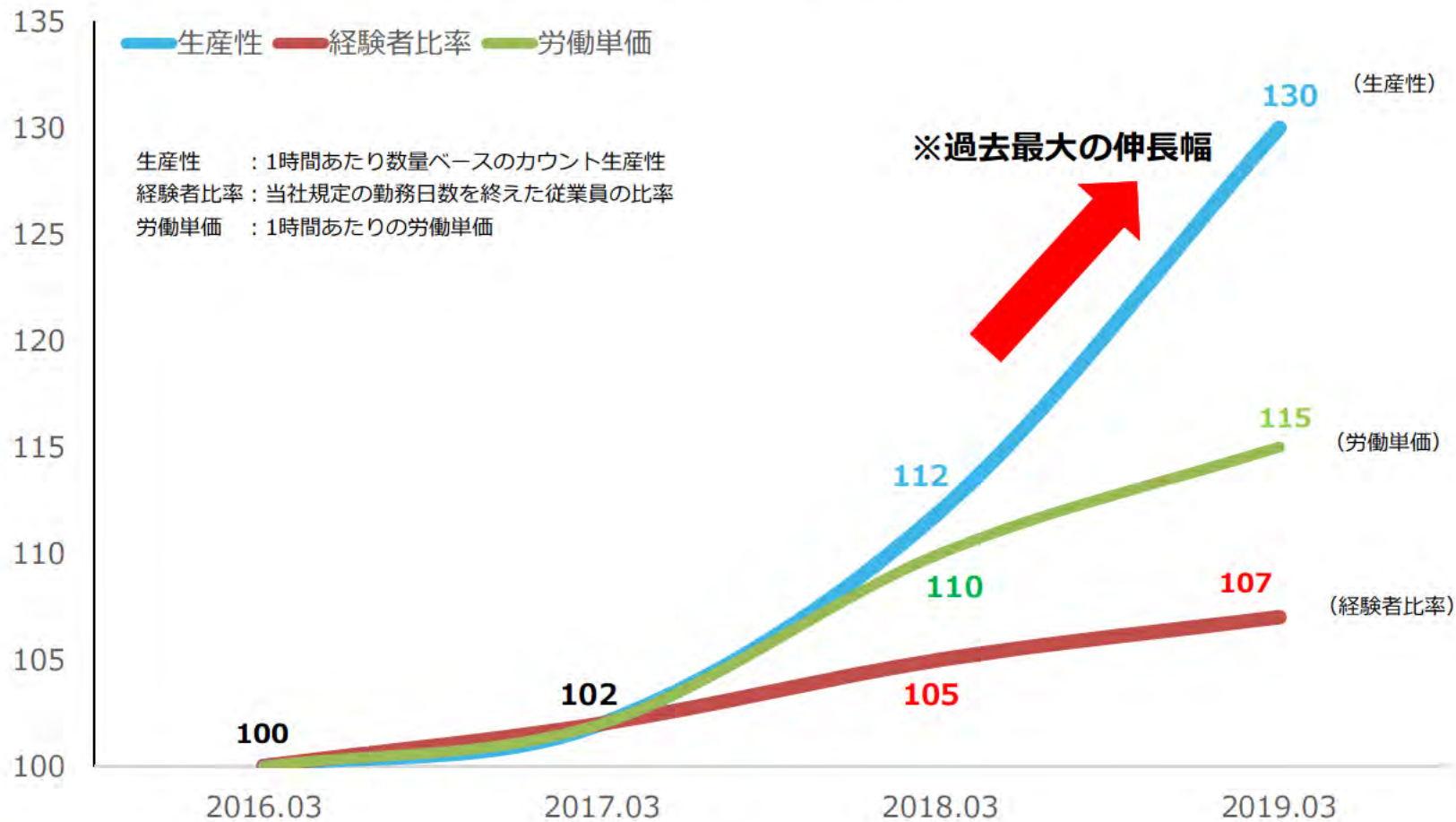
- ・循環/分散の推進
- ・適正な受注量の調整

国内棚卸サービスにおける生産性推移



- ✓ 生産性_前期比15%伸長 ・適正人員配置 ・使用端末変更 ・繁忙格差是正

2016.03期の数値を100とした場合の推移



セグメント別業績 (リテールサポートサービス)



✓ 体制強化の為の販売管理費増により、増収・減益

(百万円)

	2017.03期 第2四半期	2018.03期 第2四半期	2019.03期 第2四半期	前期比	対前期増減額
売上高	2,942	3,458	3,726	107.8%	268
売上総利益 (売上比)	938 (31.9%)	678 (19.6%)	750 (20.2%)	110.7%	72
販売管理費 (売上比)	728 (24.8%)	367 (10.6%)	492 (13.2%)	134.1%	125
営業利益 (売上比)	209 (7.1%)	310 (9.0%)	258 (6.9%)	83.0%	△ 53

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む
2017.03は営業所経費を販管費計上、以降は原価計上のため差異あり

【対象会社】 マーチャンダイジングサービス、リサーチ&コンサルティング、ロウプの3社

- 計画には未達も、売上+268百万円増収
- 契約社員の正社員登用や社会保険等の間接人件費増による販管費増加により減益

■株式会社 ロウプ

設立 : 2005年12月
所在地 : 東京都新宿区
事業内容 : 広告企画・事業およびメディア運営・開発
結合日 : 2017年12月1日



Lowpの持つ『店頭企画力』とエイジスの『店頭実現力』を掛け合わせ、
チェーンストアの課題を共に解決するために、シナジーを発揮していく

セグメント別業績（海外棚卸サービス）



✓ 増収傾向は継続も、販売管理費の上昇により減益

	2017.03期 第2四半期	2018.03期 第2四半期	2019.03期 第2四半期	前期比	対前期増減額
売上高	980	1,120	1,224	109.3%	104
売上総利益	297	328	361	110.0%	33
(売上比)	(30.4%)	(29.3%)	(29.5%)		
販売管理費	211	240	293	122.0%	53
(売上比)	(21.5%)	(21.5%)	(24.0%)		
営業利益	86	88	68	77.1%	△ 20
(売上比)	(8.8%)	(7.9%)	(5.6%)		

※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

【対象会社】 韓国、上海、北京、広州、香港、マレーシア、タイ、ベトナムの8社

- ハード・ソフトの水平展開と技術指導の継続により生産性が引き続き向上
- 中国の各事業会社業績が順調に推移、マレーシアはトップ交代により業績回復傾向
- ベトナムの新規連結により海外事業全体では減益

1. グループ概要
2. 2019.03期 第2四半期業績ハイライト
3. 2019.03期 通期業績見通し
4. FY 17~19 中期経営計画進捗

2019.03期 連結業績見通し



✓ 売上高を下方修正も4期連続の過去最高値を見込む

(百万円)

	2018.03期	2019.03期 (修正前)	2019.03期 (修正後)	前期比 (修正後)	対前期増減額 (修正後)
売上高	26,870	28,500	28,000	104.2%	1,130
売上総利益	7,475 (27.8%)	8,252 (29.0%)	8,352 (29.8%)	111.7%	877
販売管理費	4,216 (15.7%)	4,752 (16.7%)	4,752 (17.0%)	112.7%	536
営業利益	3,258 (12.1%)	3,500 (12.3%)	3,600 (12.9%)	110.5%	342
経常利益	3,309 (12.3%)	3,541 (12.4%)	3,651 (13.0%)	110.3%	342
親会社株主に帰属する 当期純利益	2,237 (8.3%)	2,407 (8.4%)	2,500 (8.9%)	111.8%	263

2019.03期 連結業績見通し（セグメント別）



✓ 売上高を下方修正も全セグメントで増収を計画

(百万円)

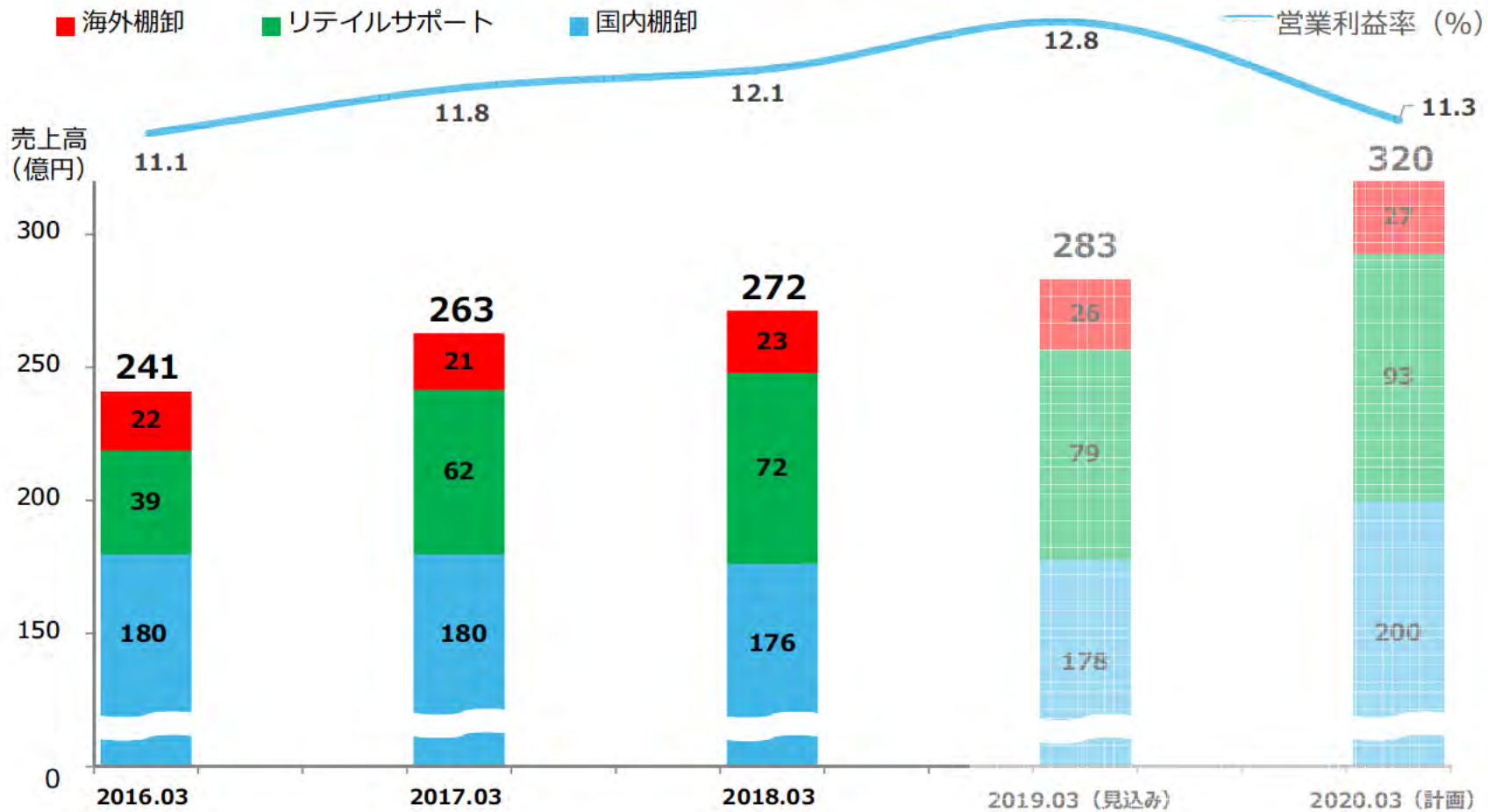
	2018.03期	2019.03期 (修正前)	2019.03期 (修正後)	前期比 (修正後)	対前期増減額 (修正後)
売上高	26,870	28,500	28,000	104.2%	1,130
└─ 国内棚卸サービス	17,615	18,000	17,800	101.1%	185
└─ リテイルサポートサービス	7,190	8,200	7,900	109.9%	710
└─ 海外棚卸サービス	2,328	2,600	2,600	111.7%	272
消去	△263	△300	△300	-	-
営業利益	3,258	3,500	3,600	110.5%	342
└─ 国内棚卸サービス	2,454	2,550	2,800	114.1%	346
└─ リテイルサポートサービス	567	700	550	97.0%	△17
└─ 海外棚卸サービス	211	230	230	109.0%	19
消去	24	20	20	-	-

1. グループ概要
2. 2018.03期 第2四半期業績ハイライト
3. 2018.03期 通期業績見通し
4. FY 17~19 中期経営計画進捗

FY17~19中期経営計画（目標数値）



✓ 2020.03期連結売上高320億円が目標

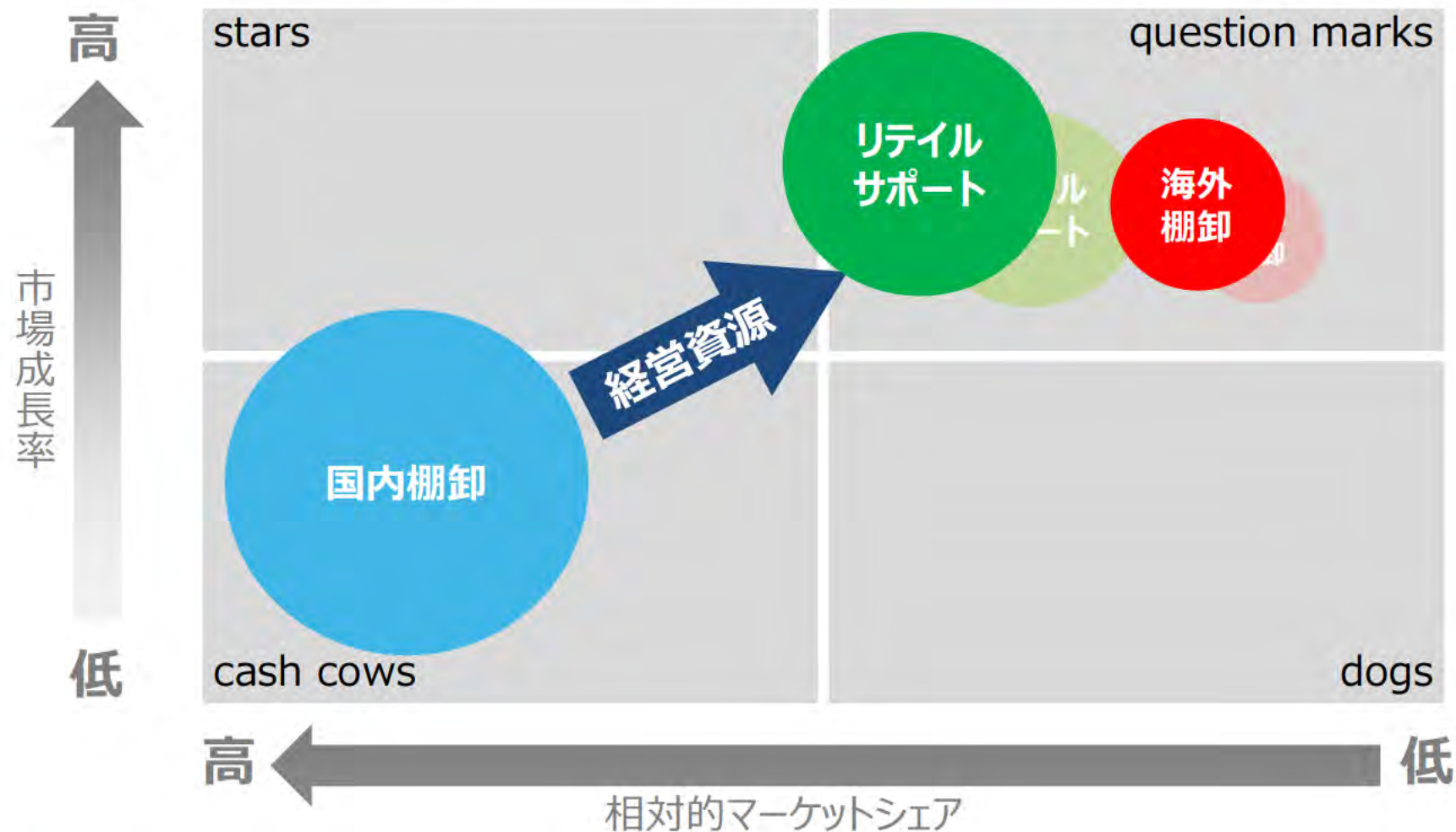


※セグメント間売上、振替も上記数値に含む

FY17~19中期経営計画（方針）



- ✓ 国内棚卸の収益を更に強化し、成長セグメントへの投資を加速する



✓ 生産性の向上を目的とした『働き方改革』を実現する

労働環境

- 働きやすい職場 長時間労働・労働災害の防止
- 働き方の多様性 **済** 地域限定社員・フレックス制などの導入
- ワークライフバランス 業務以外の活動提案やサポート

人材確保

- ターゲティング 女性・シニア層等へのアプローチ
- 採用プロセス 掲載媒体や応募受付方法などの仕組構築
- リテンション 魅力ある職場づくりと報酬制度の構築

労働環境整備・必要な人材の確保により生産性向上へつなげる

- ✓ 更なる収益力の強化：独自能力 5 要素の更なるレベルアップ

独自能力 5 要素のレベルアップ

- マネジメント ⇒ スケジュール・クルーイングのIT化
- プロフェッショナル集団の構築 ⇒ スケジュールの平準化（循環・分散棚卸）
- 個人スキル ⇒ トレーニングツールと技術レベルの見える化
- テクノロジー ⇒ 最新技術の積極的導入
- オペレーションの単純化 ⇒ 実地棚卸手順の『業界標準』の推進

チェーンストアをフルサポート

- ✓ 棚卸サービスを中心に
- ✓ 店舗運営に必要な、多くの作業を
- ✓ タイムリーに提供

小売業の生産性向上に寄与



- ✓ 商習慣を変化させ、チェーンストア全体の生産性を高める

店舗業務の請負/派遣

- 商品補充
- 新店セットアップ
- レジ、生鮮技術者、軽作業派遣
- 店頭プロモーションの実現作業
- ミステリーショッピングによる店舗診断

店舗運営プロセスの提案

- カテゴリリセット
- 営業しながらの店舗改装

新しい市場の掘り起こしとサービスの提供

- EC企業（物流倉庫等）へのアプローチ
- ソリューション提案（作業の提供に留まらない）
- 海外先進事例の研究と日本市場への提案（アセンブリ・ブレイクフィックス）

✓ 安定した収益体制と規模拡大の土台固め

現地化の推進

- 経営幹部の現地化を推進
- 現地経営幹部に対する日本での集合教育を実施
- レポート体制構築と経営監査によるコントロール

サービス品質の向上

- 精度・生産性に関するKPIを統一し、品質を見える化
- 日本からの巡回指導体制の継続
- BCC（カウントコンテスト）を通じた技術力の向上

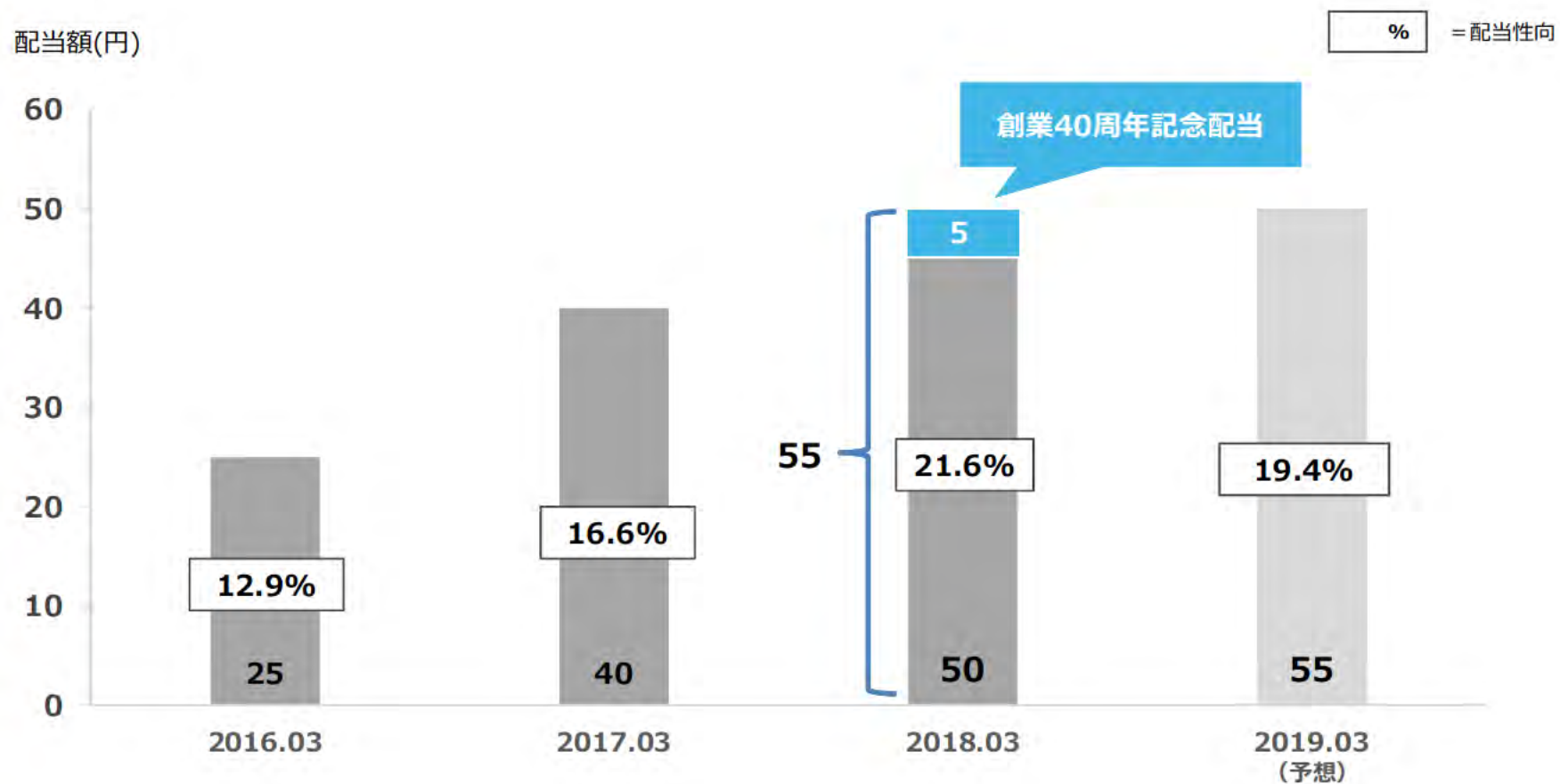
売上拡大施策

- エイジスブランドの確立・発信
- 日本からの営業支援
- 新規市場（国・地域）の調査研究
- **海外におけるリテールサポートの展開（調査・試売）**

株主還元



✓ 2019.03期 配当予想は1株あたり55円（普通配当）



※配当額は株式分割後の数値に修正しております

本資料における将来の予測に関する記述は、現時点で入手された情報に基づき判断したものであり、実際には様々な要因によりこれらの予測とは異なることがありますことをご承知おき下さい。

<<お問合せ先>>

執行役員 経営企画室長 秋葉 孝

TEL : 043-350-0911 / FAX:043-350-0800

E-mail : ajis_ir@ajis-group.com



AJIS

Your Partner in Retail Solutions

FACT BOOK 2019年3月期 第2四半期（連結業績）



AJIS

Your Partner in Retail Solutions

株式会社エイジス

TEL	043-350-0911
FAX	043-350-0800
E-mail	ajis_ir@ajis-group.com
HP	http://www.ajis.jp



JASDAQ

証券コード：4659

〈本資料に関するお問い合わせ先：執行役員 経営企画室長 秋葉 孝〉

営業実績

業績

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
売上高(千円)	20,520,269	21,829,715	23,835,316	25,829,935	26,870,001
対前年伸長率(%)	108.8	106.4	109.2	108.4	104.0
国内棚卸サービス ※1					
棚卸受託収入(千円)	16,274,698	16,769,483	17,184,889	17,039,120	16,862,025
コンビニエンスストア(千円)	3,556,958	3,691,138	3,916,744	3,966,950	3,784,260
スーパーマーケット(千円)	2,414,020	2,451,598	2,424,408	2,443,386	2,439,334
ホームセンター・ドラッグストア(千円)	3,607,559	3,682,430	3,779,664	3,707,243	3,719,101
書店(千円)	910,324	907,866	894,939	836,019	705,534
GMS(千円)	2,216,344	2,278,415	2,368,715	2,449,327	2,460,022
専門店等(千円)	3,569,491	3,758,034	3,800,419	3,636,192	3,753,772
ロイヤリティ収入(千円)	141,894	151,758	154,866	185,044	181,158
その他(千円)	346,575	375,767	567,073	682,820	489,203
リテイルサポートサービス(千円) ※2	2,374,943	2,720,792	3,731,223	5,804,469	7,009,222
海外棚卸サービス(千円) ※3	1,382,156	1,811,912	2,197,265	2,118,480	2,328,391
売上総利益(千円)	4,839,753	5,489,009	6,869,211	6,872,520	7,475,193
売上総利益率(%)	23.6	25.1	28.8	26.6	27.8
営業利益(千円)	1,231,846	1,714,912	2,647,699	3,058,799	3,258,251
営業利益率(%)	6.0	7.9	11.1	11.8	12.1
経常利益(千円)	1,246,034	1,763,023	2,685,294	3,089,290	3,309,438
経常利益率(%)	6.1	8.1	11.3	12.0	12.3
親会社株主に帰属する当期純利益	592,666	932,543	1,765,821	2,125,162	2,237,787
親会社株主に帰属する当期純利益率(%)	2.9	4.3	7.4	8.2	8.3

※1 国内棚卸サービス

株式会社エイジス(当社)

※2 リテイルサポートサービス

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社、エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社、株式会社ロウプの3社の売上高

※3 海外棚卸サービス

エイジスビジネスサポート株式会社、艾捷是(上海)商務服務有限公司、AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD.、愛捷是(広州)商務服務有限公司

愛捷是(北京)商務服務有限公司、AJIS (HONG KONG) CO., LTD.、AJIS (THAILAND) CO., LTD.、AJIS (VIETNAM) CO., LTD.の8社の売上高 ※1～3は2018年9月末現在の対象会社

収益および効率性

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
期末総資産（千円）	11,614,408	12,855,486	13,617,351	15,322,028	17,876,486
総資産回転率（回）	1.8	1.8	1.8	1.8	1.6
総資産当期純利益率(ROA)（%）	5.2	7.6	13.3	14.7	13.5
自己資本（千円）	8,340,935	8,967,939	9,556,807	11,463,730	13,425,933
純資産（千円）	8,371,549	9,006,810	9,583,154	11,593,181	13,600,858
自己資本利益率(ROE)（%）	7.2	10.8	19.1	20.2	18.0
株主資本配当率（DOE）（%）	2.6	2.5	2.5	3.4	3.9
期末従業員数（人）	616	677	686	671	718
期末嘱託社員数(※1)	5,388	5,438	5,369	5,752	5,735
期末従業員1人当たり売上高（千円）	33,312	32,245	34,745	38,495	37,423
期末従業員1人当たり当期純利益（千円）	962	1,377	2,574	3,167	3,117

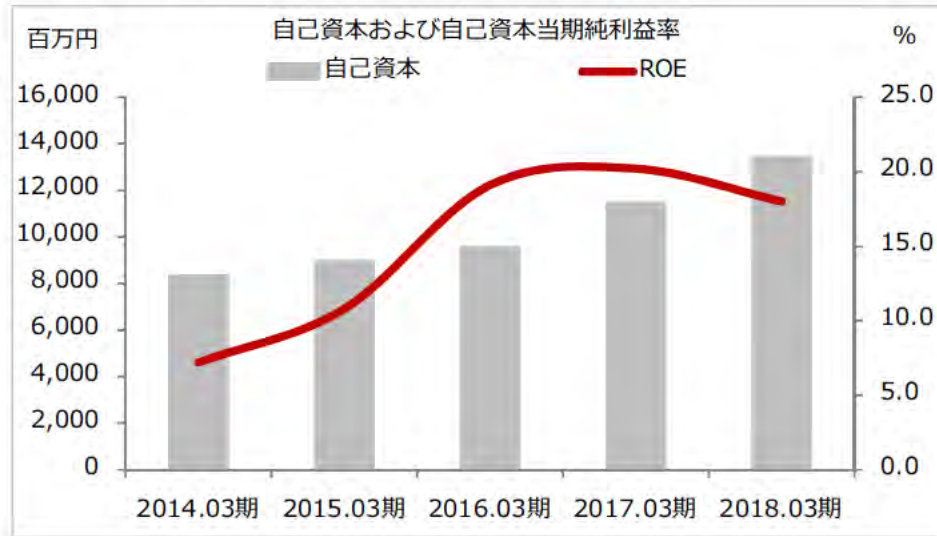
注：総資産回転率 = 売上高 / 総資産（期首・期末平均）

総資産当期純利益率(ROA) = 親会社に帰属する当期純利益 / 総資産（期首・期末平均）

株主資本利益率(ROE) = 親会社に帰属する当期純利益 / 自己資本（期首・期末平均）

株主資本配当率(DOE) = ROE × 配当性向

※1嘱託社員(契約社員を含む)の人員数は、年間の平均人数を記載



財務分析

安定性1

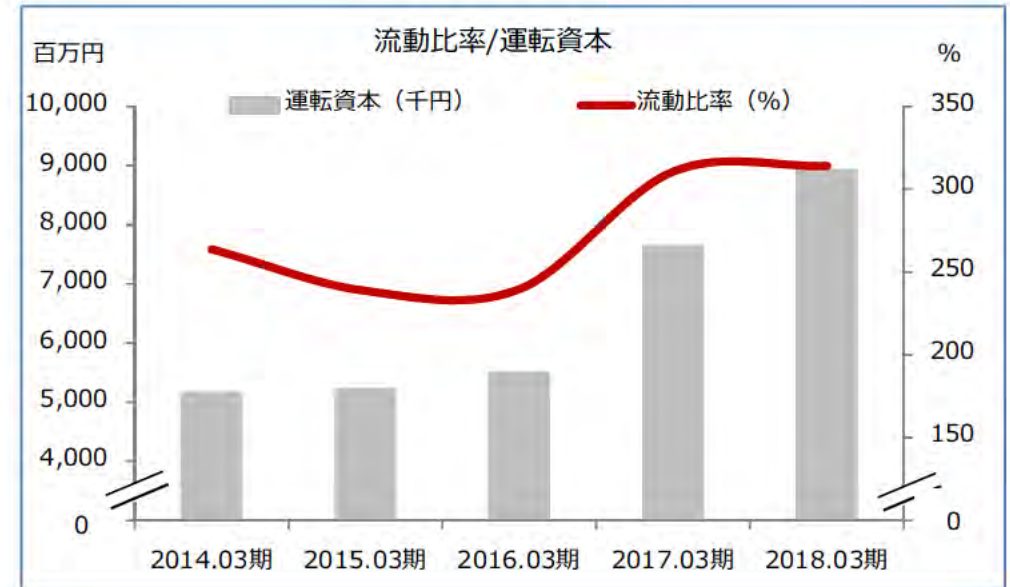
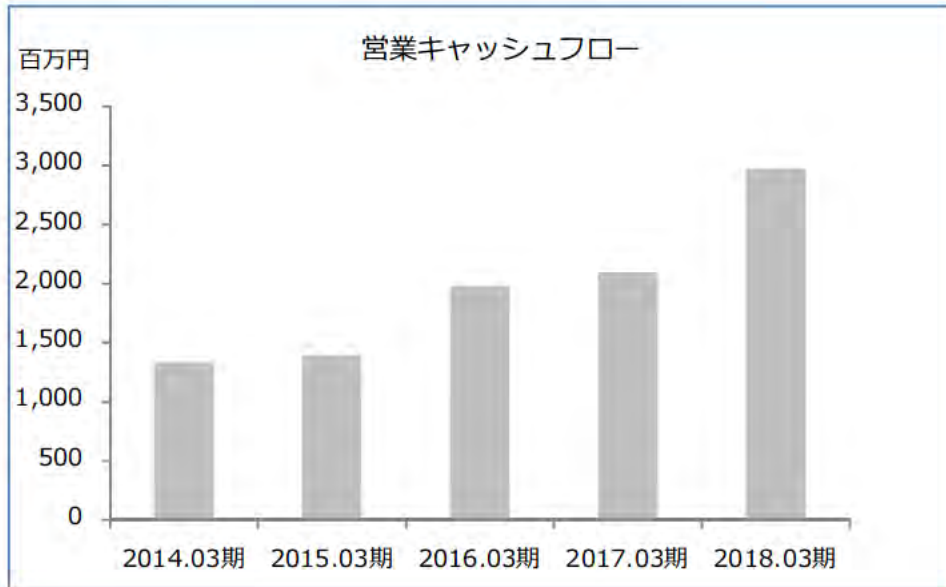
決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
流動比率 (%)	263.8	238.7	239.7	310.7	314.2
流動資産 (千円)	8,329,491	9,009,474	9,459,391	11,286,036	13,114,307
流動負債 (千円)	3,156,924	3,774,815	3,946,254	3,632,780	4,174,388
運転資本 (千円)	5,172,567	5,234,659	5,513,137	7,653,256	8,939,919
営業キャッシュフロー (千円)	1,332,098	1,393,198	1,978,701	2,095,006	2,972,109
減価償却費 (千円)	249,049	289,148	378,351	396,195	464,945
売上債権回転期間 (カ月)	1.6	1.6	1.6	1.6	1.7
売上債権 (千円)	2,666,564	3,097,872	3,410,634	3,604,327	3,971,197

注：流動比率 = 流動資産（期末） / 流動負債（期末）

運転資本 = 流動資産（期末） - 流動負債（期末）

減価償却費は有形固定資産及び無形固定資産、繰延資産に対する償却費合計

売上債権回転期間 = 売上債権（期首・期末平均） / 1カ月当たり売上高



財務分析

安定性2

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
自己資本比率 (%)	69.8	69.8	70.2	74.8	75.1
固定比率 (%)	39.2	42.7	43.4	34.8	35.0
固定長期適合率 (%)	38.8	42.4	43.0	34.5	34.8
固定資産 (千円)	3,284,917	3,846,011	4,157,959	4,035,992	4,762,178
固定負債 (千円)	85,935	73,859	87,942	96,066	101,240
インタレスト・カバレッジ (倍)	330.4	917.0	1,426.8	4,388.7	2,715.0
受取利息・受取配当金 (千円)	9,478	10,795	14,734	13,313	18,784
支払利息 (千円)	3,757	1,882	1,866	700	1,207
有利子負債 (千円)	107,421	91,954	93,393	92,709	77,255
デッド・エクイティ・レシオ (%)	1.3	1.0	1.0	0.8	0.6

注：自己資本比率 = 自己資本（期末） / 総資産（期末）

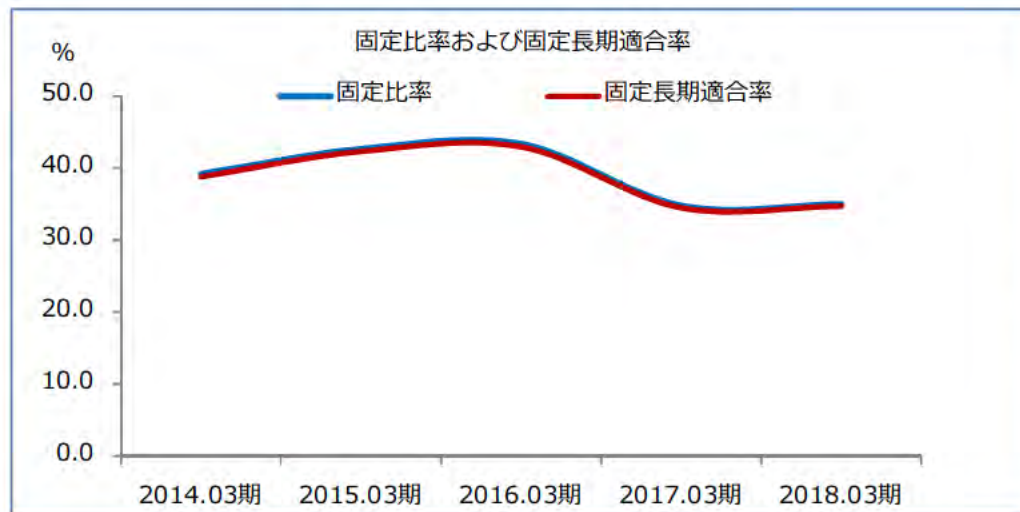
固定比率 = 固定資産（期末） / 純資産（期末）

固定長期適合率 = 固定資産（期末） / {純資産（期末） + 固定負債（期末）}

インタレスト・カバレッジ = (営業利益 + 受取利息および受取配当金) / 支払利息

有利子負債 = 短期借入金および1年以内返済予定の長期借入金 + 社債および長期借入金

デッド・エクイティ・レシオ = 有利子負債（期末） / 純資産（期末）



1株当たりデータ

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
1株当たり当期純利益 (円) ※1	61.38	97.84	193.43	241.34	254.13
1株当たり純資産 (円) ※1	872.20	953.43	1,085.29	1,301.86	1,524.72
1株当たり配当金 (円) ※2	45	45	50	80	55
配当性向 (%)	36.7	23.0	12.9	16.6	21.6
株価収益率 (倍)	12.38	10.49	9.11	13.01	11.79
期末発行済株式総数 (株)	4,781,590	4,703,020	4,402,879	4,402,836	8,805,532

注：株価収益率に使用した株価は各決算期末日（3月31日の終値）の株価を使用しております。

※1 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2014年3月期の期首に当該分割が行われたと仮定し、1株あたりの純利益および純資産を算定しております。

※2 当社は、2017年4月1日付で普通株式1株につき2株の割合をもって株式を分割しましたが、2014年3月期から2017年3月期までの会計期間においては当該株式分割前の実際の配当の額を記載しております。

資本移動

1996年11月28日	有償一般募集	入札による募集350,000株、発行価格960円、資本繰入額480円、払込金総額473,480千円 入札によらない募集150,000株、発行価格1,240円、資本繰入額480円、払込金総額186,000千円
2000年5月19日	株式分割	1 : 1.2 これにより発行済株式数は4,896,000株になりました
2001年8月1日	1単位の株式数の変更	1単位の株式数を1,000株から200株へ変更いたしました
2002年1月4日	1単位の株式数の変更	1単元の株式数を200株から100株へ変更いたしました
2004年5月20日	株式分割	1 : 1.1 これにより発行済株式数は5,385,600株になりました
2017年4月1日	株式分割	1 : 2 これにより発行済株式数は10,771,200株になりました



連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
資産の部					
流動資産					
現金及び預金	5,245,910	5,269,420	5,512,234	7,247,793	8,690,632
受取手形及び売掛金	2,666,564	3,097,872	3,410,634	3,604,327	3,971,197
リース投資資産	10,133	11,416	8,668	5,919	3,170
商品	16,997.0	99,566.0	-	-	-
貯蔵品	69,069	46,584	53,114	40,350	46,039
繰延税金資産	171,957	171,658	221,907	171,328	191,381
その他	148,858	312,955	252,831	216,317	211,885
貸倒引当金	-	-	-	-	-
流動資産合計	8,329,491	9,009,474	9,459,391	11,286,036	13,114,307
固定資産					
建物及び構築物（純額）	543,903	513,163	571,846	547,294	525,760
工具、器具及び備品（純額）	101,731	220,095	249,924	256,860	333,960
土地	1,234,540	1,276,394	1,276,394	1,276,394	1,276,394
その他（純額）	-	78,677	981	672	456
有形固定資産合計	1,880,176	2,088,331	2,099,147	2,081,222	2,136,572
無形固定資産	391,188	452,256	471,656	460,081	584,056
投資有価証券	458,301	785,018	919,050	1,033,004	1,584,735
繰延税金資産	46,215	16,597	18,988	15,239	1,990
その他	509,553	505,216	649,954	446,444	454,823
貸倒引当金	△ 518	△ 1,408	△ 838	-	-
投資その他の資産合計	1,013,552	1,305,424	1,587,155	1,494,688	2,041,550
固定資産合計	3,284,917	3,846,011	4,157,959	4,035,992	4,762,178
資産合計	11,614,408	12,855,486	13,617,351	15,322,028	17,876,486

連結貸借対照表

(単位：千円)

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
負債の部					
短期借入金	62,421	91,954	93,393	92,709	77,255
1年以内返済予定の長期借入金	45,000 -	-	-	-	2,352
リース債務	2,026	2,748	2,748	2,748	2,748
未払金	1,807,823	2,023,061	2,066,521	1,967,598	2,200,460
未払法人税等	395,760	334,336	682,602	495,023	598,991
未払消費税等	181,003	655,858	366,958	321,174	463,273
賞与引当金	328,337	354,650	393,716	403,450	431,222
役員賞与引当金	16,359	14,875	14,316	15,340	20,641
その他	318,192	297,330	325,997	334,735	377,441
流動負債合計	3,156,924	3,774,815	3,946,254	3,632,780	4,174,388
長期借入金	-	-	-	-	17,351
リース債務	8,107	8,668	5,919	3,170	421
退職給付引当金	-	-	-	-	-
退職給付に係る負債	2,635	5,208	1,638	3,685	11,240
その他	75,192	59,983	80,384	89,210	72,226
固定負債合計	85,935	73,859	87,942	96,066	101,240
負債合計	3,242,859	3,848,675	4,034,196	3,728,847	4,275,628
資本金	475,000	475,000	475,000	475,000	475,000
資本剰余金	489,665	489,665	492,554	491,820	492,088
利益剰余金	8,764,381	9,481,754	11,035,939	12,940,957	14,826,518
自己株式	△ 1,408,326	△ 1,568,325	△ 2,463,335	△ 2,463,565	△ 2,463,941
株主資本合計	8,320,720	8,878,093	9,540,157	11,444,212	13,329,665
その他有価証券評価差額金	14,933	44,846	36,686	41,880	85,891
為替換算調整勘定	5,281	44,999	△ 20,036	△ 22,363	10,374
非支配株主持分	30,614	38,871	26,347	129,451	174,925
純資産合計	8,371,549	9,006,810	9,583,154	11,593,181	13,600,858
負債純資産合計	11,614,408	12,855,486	13,617,351	15,322,028	17,876,486

連結損益計算書

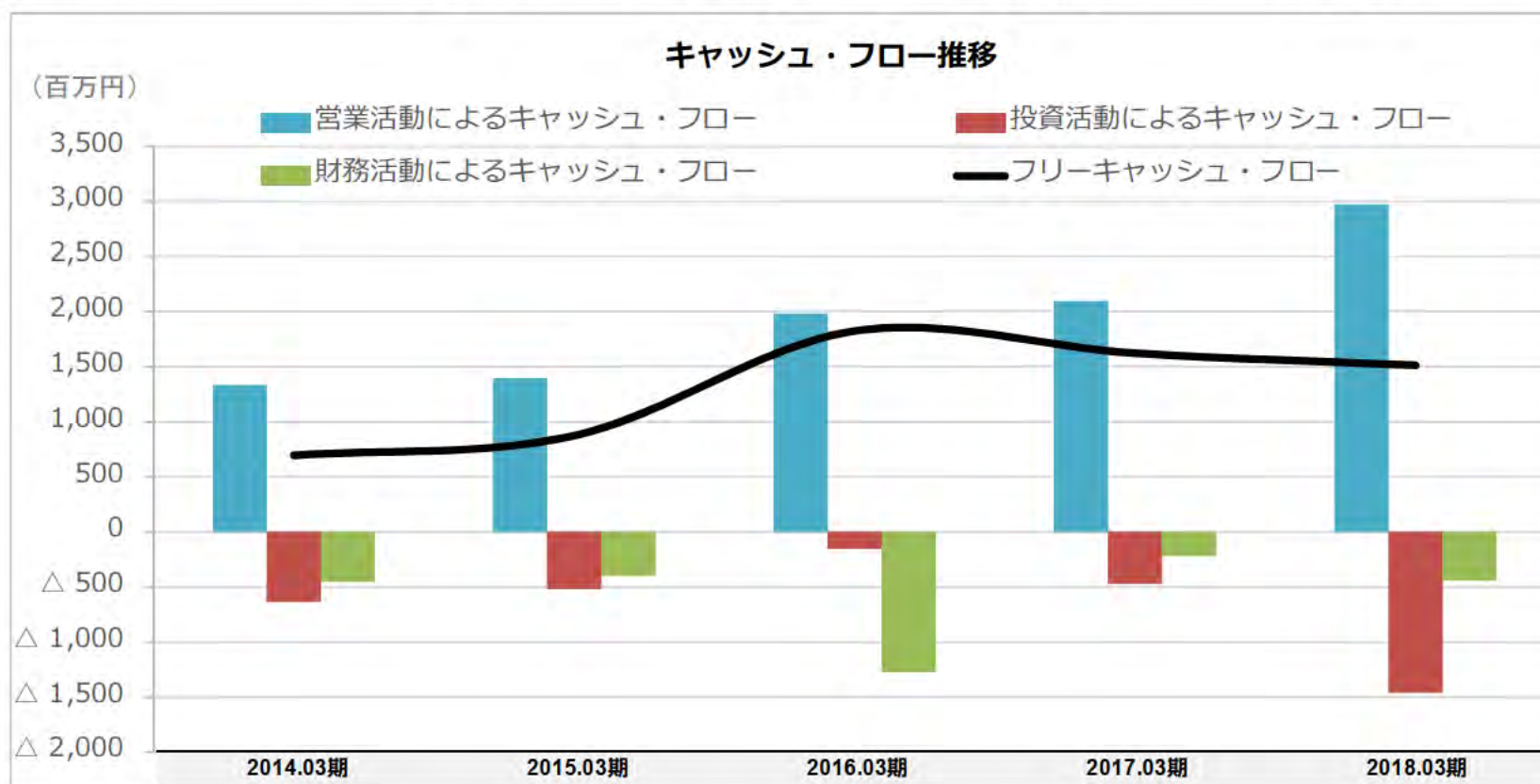
(単位：千円)

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
売上高	20,520,269	21,829,715	23,835,316	25,829,935	26,870,001
売上原価	15,680,516	16,340,706	16,966,105	18,957,414	19,394,807
売上総利益	4,839,753	5,489,009	6,869,211	6,872,520	7,475,193
売上総利益率	23.6%	25.1%	28.8%	26.6%	27.8%
販売費及び一般管理費	3,607,907	3,774,096	4,221,511	3,813,720	4,216,941
営業利益	1,231,846	1,714,912	2,647,699	3,058,799	3,258,251
営業利益率	6.0%	7.9%	11.1%	11.8%	12.1%
受取利息	3,079	4,490	7,015	7,277	12,190
受取配当金	6,399	6,305	7,719	6,036	6,594
その他	34,122	55,057	59,155	43,809	46,380
営業外収益	43,600	65,853	73,891	57,124	65,166
支払利息	3,757	1,882	1,866	700	1,207
自己株式取得費用	-	-	18,272	-	-
その他	25,655	15,859	16,157	25,932	12,772
営業外費用	29,412	17,743	36,297	26,633	13,980
経常利益	1,246,034	1,763,023	2,685,294	3,089,290	3,309,438
経常利益率	6.1%	8.1%	11.3%	12.0%	12.3%
特別利益	-	-	44,356	-	-
特別損失	65,445	216,635	60,885	8,440	17,149
税金等調整前当期純利益	1,180,589	1,546,387	2,668,764	3,080,849	3,293,866
税金等調整前当期純利益率	5.8%	7.1%	11.2%	11.9%	12.3%
法人税、住民税及び事業税	596,287	592,285	931,688	865,233	1,016,440
法人税等調整額	△ 14,280	16,685	△ 49,548	56,480	△ 10,292
非支配株主に帰属する当期純利益	5,916	4,872	20,803	33,973	49,931
親会社株主に帰属する当期純利益	592,666	932,543	1,765,821	2,125,162	2,237,787
親会社株主に帰属する当期純利益率	2.9%	4.3%	7.4%	8.2%	8.3%

連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

決算期	2014.03期	2015.03期	2016.03期	2017.03期	2018.03期
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,332,098	1,393,198	1,978,701	2,095,006	2,972,109
投資活動によるキャッシュ・フロー	△ 637,354	△ 518,628	△ 153,988	△ 472,588	△ 1,459,448
財務活動によるキャッシュ・フロー	△ 455,562	△ 402,124	△ 1,275,342	△ 218,751	△ 440,727
フリーキャッシュ・フロー	694,744	874,570	1,824,713	1,622,418	1,512,661
現金及び現金同等物に係る換算差額	32,021	27,183	△ 37,521	△ 634	14,870
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	271,203	499,629	511,848	1,403,031	1,086,804
現金及び現金同等物の期首残高	3,358,138	3,629,341	4,128,970	4,640,819	6,278,282
新規連結に伴う現金及び現金同等物の増加額	-	-	-	234,431	-
現金及び現金同等物の期末残高	3,629,341	4,128,970	4,640,819	6,278,282	7,365,086



◆ 2019年3月期連結業績計画

(単位：百万円、%)

	2018年3月期			2019年3月期計画						コメント
	構成比	前期比	2019年3月期上期実績			構成比	前期比	構成比	前期比	
			構成比	前期比	構成比					
売上高	26,870	100.0	4.0	13,295	100.0	2.9	28,000	100.0	4.2	
国内棚卸サービス	17,615	65.6	▲ 2.0	8,481	63.8	0.2	17,800	63.6	1.1	
リテイルサポートサービス	7,190	26.8	16.2	3,726	28.0	7.8	7,900	28.2	9.9	
海外棚卸サービス	2,328	8.7	9.9	1,185	8.9	6.9	2,600	9.3	11.7	
売上原価	19,394	72.2	2.3	9,244	69.5	▲ 1.4	19,648	70.2	1.3	
売上総利益	7,475	27.8	8.7	4,050	30.5	14.1	8,352	29.8	11.7	
販売費及び一般管理費	4,216	15.7	10.4	2,276	17.1	10.6	4,752	17.0	12.7	
営業利益	3,258	12.1	6.5	1,774	13.3	19.1	3,600	12.9	10.5	
営業外収益	65	0.2	14.0	33	0.2	17.9	61	0.2	▲ 6.2	
営業外費用	13	0.0	▲ 50.0	12	0.1	9.1	10	0.0	▲ 23.1	
経常利益	3,309	12.3	7.1	1,795	13.5	19.2	3,651	13.0	10.3	
当期純利益	2,237	8.3	5.3	1,203	9.0	21.6	2,500	8.9	11.8	

※売上高合計とセグメント別売上高合計の差異は内部取引によるもの

◆ 2020年3月期連結業績計画

(単位：百万円、%)

◆ 中期経営計画のポイント

	2020年3月期計画			コメント
	構成比	前期比		
売上高	32,000	100.0	14.3	1. 「働き方改革」により、安心・安全に働くことができる環境を整備し、労働生産性を向上させる 2. 当社独自の棚卸技術を開発し続け、精度および生産性を更に向上させる 3. アジアにおける海外棚卸サービス事業の売上拡大 4. 当社の顧客資産を有効活用したシナジーの推進 5. 新たなリテイルサポートサービスの開発と提案
国内棚卸サービス	20,000	62.5	12.4	
リテイルサポートサービス	9,300	29.1	17.7	
海外棚卸サービス	2,700	8.4	3.8	
売上原価	24,100	75.3	22.7	
売上総利益	7,900	24.7	▲ 5.4	
販売費及び一般管理費	4,300	13.4	▲ 9.5	
営業利益	3,600	11.3	0.0	

※構成比は対売上高比

※売上高合計とセグメント別売上高合計の差異は内部取引によるもの

会社概要 (2018年9月30日現在)

商号	株式会社エイジス	本社所在地	〒262-0032 千葉市花見川区幕張町4丁目544番4 TEL043(350)0888 FAX043(350)0800						
設立	1978年5月	決算期	3月						
資本金	475,000,000円	発行済株式数	10,771,200株						
事業内容	実地棚卸サービス事業 ・商品棚卸 ・資産棚卸 ・その他（スキヤンチェック等）	事業所計88拠点	<直営> 48拠点 <FC> 40拠点 青森市 熊谷市 町田市 堺市堺区 札幌市中央区 高松市 広島市中区 北九州市小倉南区 秋田市 川越市 静岡市葵区 和歌山市 札幌市北区 徳島市 広島市安佐南区 北九州市八幡西区 盛岡市 さいたま市大宮区 沼津市 奈良市 苫小牧市 徳島県板野郡 福山市 熊本市中央区 仙台市宮城野区 千葉市花見川区 浜松市中区 東大阪市 函館市 松山市 山口市 八代市 山形市 千葉市中央区 名古屋市中村区 京都市下京区 旭川市 宇和島市 下関市 宮崎市 郡山市 市原市 津市 神戸市中央区 北見市 高知市 大分市 都城市 宇都宮市 柏市 四日市市 岡山市北区 帯広市 新居浜市 福岡市博多区 鹿児島市 小山市 東京都新宿区 岐阜市 姫路市 釧路市 丸亀市 福岡市東区 那覇市 新潟市中央区 八王子市 金沢市 松江市 福岡市南区 沖縄市 水戸市 東京都墨田区 富山市 大野城市 高崎市 武蔵野市 福井市 久留米市 長野市 横浜市西区 大阪市淀川区 長崎市 松本市 厚木市 大阪市中央区 佐世保市 佐賀市						
役員									
代表取締役社長	齋藤 昭生								
常務取締役	高橋 一人								
常務取締役	竹之下 正夫								
取締役	山根 洋行								
取締役	福田 久也								
取締役	森 和弘 (社外取締役)								
取締役	鈴木 政士 (社外取締役)								
常勤監査役	増子 泰由 (社外監査役)								
常勤監査役	鎌田 陽一								
監査役	船橋 茂紀 (社外監査役)								

子会社 (*は連結子会社)

(国内子会社)

エイジスマーチャンダイジングサービス株式会社 (*)	(千葉市)	マーチャンダイジングサービス)
エイジスリサーチ・アンド・コンサルティング株式会社 (*)	(千葉市)	カスタマーサービス・チェック)
株式会社ロウブ (*)	(東京都新宿区)	広告企画)
エイジスシステム開発株式会社	(千葉市)	システム開発)
エイジスリテイルサポート研究所株式会社	(千葉市)	リテイルサポートサービスの調査・研究および開発)
エイジスコポレートサービス株式会社	(千葉市)	事務代行業務、障害者特例子会社)

(海外子会社)

エイジスビジネスサポート株式会社 (*)	(大韓民国ソウル特別市)	実地棚卸サービス事業)
大連愛捷是科技有限公司	(中華人民共和国遼寧省大連市)	システム開発および棚卸機器の開発・製造)
艾捷是(上海)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国上海市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (MALAYSIA) SDN. BHD. (*)	(マレーシア・セランゴール州)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(広州)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国広州市)	実地棚卸サービス事業)
愛捷是(北京)商務服務有限公司 (*)	(中華人民共和国北京市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (THAILAND) CO., LTD. (*)	(タイ・バンコク都)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (HONG KONG) CO., LTD. (*)	(中華人民共和国香港特別行政区)	実地棚卸サービス事業)
AJIS (VIETNAM) CO., LTD. (*)	(ベトナム・ホーチミン市)	実地棚卸サービス事業)
(関連会社)		
台湾愛捷是股分有限公司	(中華民国台北市)	実地棚卸サービス事業)
AJIS PHILIPPINES, INC.	(フィリピン・マニラ市)	実地棚卸サービス事業)